

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	前年は運営推進会議の6回の開催が実施できていない。	運営推進会議の6回の開催を実現する。	今期は6回の開催と市職員や包括支援センター職員の参加を実現できるようにしていきます。さらに自治会員としての本施設を地域の福祉資源として考えていただきたく自治会の方たちの会議参加も促す。	12ヶ月
2	35	グループホーム単独での夜間想定避難訓練、隣接小規模多機能との連携、近隣住民への協力と訓練への参加要請などが実施できていない。	グループホーム単独での夜間想定避難訓練、隣接小規模多機能との連携、近隣住民への協力と訓練への参加などを実施できるように努める。	28年1月に隣接小規模多機能に自動火災通報装置の設置が完了しました。28年度は夜間業務のある隣接小規模多機能との連携を含めて夜間避難訓練を予定しています。	12ヶ月
3	2	現在は同一敷地内にある3事業所合同でボランティアのフラダンスや演奏を楽しませていただいている。グループホーム単独でボランティアの訪問を要請しグループホーム内でフラダンスや演奏が実施できていない。	事業所周辺地域や自治会にいるボランティア活動をされている方に施設訪問を依頼することで、事業所周辺地域や自治会との関係を深めていく。	28年2月に事業所周辺の方にボランティア要請をしました。その後も同自治会内のボランティア活動をされている方への訪問日の調整をしています。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。